

日本ピラー工業独自の価値

日本ピラー工業が創出する価値

日本ピラー工業グループでは、独自の価値の源泉として「強み」を特定しています。今後の価値創造に向けて、これらの強みをさらに進化させながら、ステークホルダーの皆様当社グループならではの価値を提供してまいります。

日本ピラー工業グループのパーパス “社会を支える”未来を創る。

社会への価値

- 環境に貢献
- 安心、安全に貢献
- 工業製品の発展、先端産業・インフラを支える

CLEAN

SAFETY

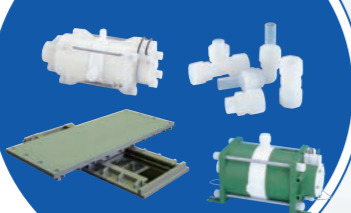
FRONTIER

当社への価値

- 社会・環境に貢献する製品の提供
- 顧客への付加価値やソリューションの提案
- 新市場・先端技術への挑戦

ハイテク市場に特化しており、中でも半導体、液晶、医療分野に注力しています。特に耐薬品性、耐熱性、クリーン性の高いふっ素樹脂製の継手やポンプなどは、多様な薬液にも影響されないため半導体基板(シリコンウエハー)の洗浄に用いられています。

電子機器関連事業



産業機器関連事業



主に流体を移送する遠心ポンプなどの回転体において流体を制御するメカニカルシール製品、バルブのステム部分のシール材として使用するグランドパッキン製品、及び配管と配管の間に設置するガスケット製品を扱っています。

流体制御関連の総合シールメーカーとして市場を広げ、
現在では、シール技術や材料技術を発展させ、幅広い分野に貢献

取り組むべき重要課題

攻めのマテリアリティ

- 脱炭素と省エネルギー
- 循環経済と省資源
- 化学物質による汚染防止と水資源保全
- 社会課題に応じた製品開発・製造

守りのマテリアリティ

- 生物多様性の保全
- 多様な人材が成長活躍できる職場の創出
- 世界・社会との共生
- 透明で責任あるガバナンスの確立

独自の価値の源泉となる「強み」

「流体を制御する技術」を磨き続けた100年

創業100年近くの間に培ってきた技術力や品質第一の想いの根底にあるのは、変化に対応するための常日頃の「革新」です。日本ピラー工業の「伝統」とは「革新」することであり、これからも「革新」し続けることで社会の変化に対応します。

時代の求めに応じた多岐にわたる市場

船舶向けのパッキンから始まった当社も、時代時代の先端産業という社会ニーズに応じていくうちに、幅広い市場へと参入しています。今では、「半導体・液晶」「化学」「石油・鉄鋼・輸送」「土木・建築」「電力・エネルギー」市場を支えています。

多様な製品群を持つ総合流体シールメーカー

「流体制御」技術の専門性を深めるなかで、グランドパッキン、ガスケット、メカニカルシール、ふっ素樹脂製品などの流体制御関連製品を取り扱う総合シールメーカーへと成長してきました。これからも先進技術を取り込みながら、さらなる高みを目指してまいります。

3つの注力ポイント：技術の差別化、キャパシティ、ブランド力

詳細は P9

マテリアリティ

日本ピラー工業グループは、サステナブル基本方針で掲げている、事業を通じたサステナブル社会への貢献と、持続的な企業価値向上をともに実現するために、取り組むべきマテリアリティを特定しています。

マテリアリティマトリックス



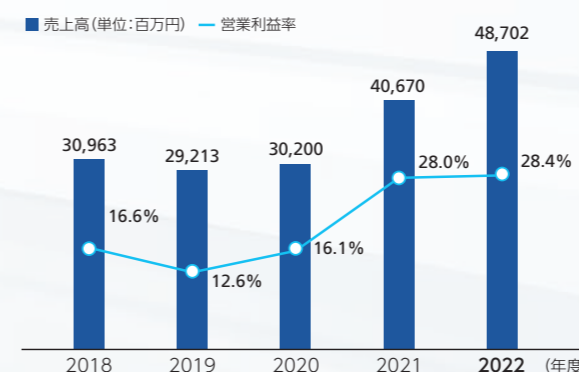
日本ピラー工業グループのマテリアリティ

- 1 流体制御技術と材料技術等を活かした脱炭素と省エネルギーを実現する製品の開発・製造
- 2 製造でのグリーンエネルギーと省エネの拡大
- 3 IT/DX技術の活用やサステナブル原材料を用いたシール製品の開発・製造
- 4 省資源型製品の開発・製造
- 5 生産技術向上(IT/DX・自動化)等による資源の効率化・サステナブル化と廃棄物3R
- 6 化学物質による汚染防止と水資源保全に貢献する製品の開発・製造
- 7 製造における化学物質による汚染防止と水資源保全
- 8 各拠点での生物多様性保全の推進
- 9 震災・水害などの災害に対応する製品の開発・製造
- 10 市場ニーズ(センサー事業、IoT活用等)に対応した技術の応用による新製品の開発・製造
- 11 製品サービスの安全性追求と品質保証
- 12 労働安全衛生
- 13 人権尊重及び多様性ある人材と働き方の推進
- 14 人材育成と採用・定着
- 15 産官学連携によるイノベーション創出
- 16 CSR調達の推進
- 17 地域・コミュニティの発展への寄与
- 18 取締役会の独立性・透明性の確保
- 19 事業活動における潜在リスク管理体制の整備
- 20 企業理念と誠実性の実行
- 21 腐敗防止

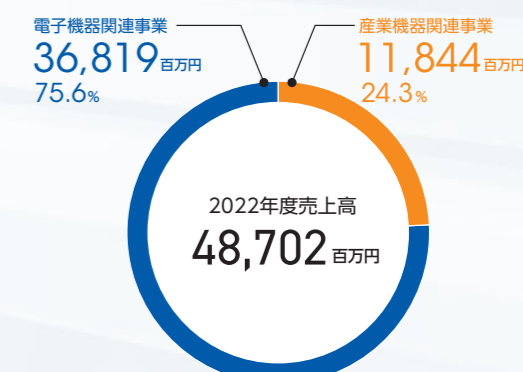
マテリアリティの位置付けと特定プロセス、関連するSDGsについては当社ウェブサイトをご覧ください。
<https://www.pillar.co.jp/ja/sustainability/materiality/>



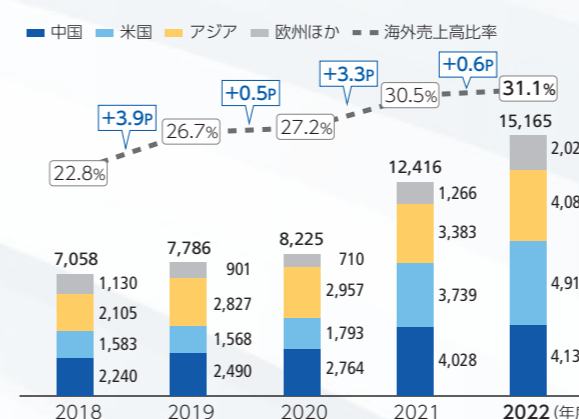
売上高と営業利益率



セグメント別売上高



海外売上高の推移(単位:百万円)



市場別売上高(単位:百万円)

